

中学生が介護の職場体験に来ました



社長の知人から「今度中学生の子供たちに、職場体験として介護の現場で働かせてもらいたい」という申し出があり、2名の中学生を職場体験として受け入れをしました。初日は、施設内の案内から始まり、お年寄との接し方などを学びました。2日目は、実際にお年寄りに寄り添い、話を聞く事や体操などを一緒に行いました。食事の際の注意点や配膳なども学び、とても有意義な現場体験になったようです。ご本人たちは「お年寄と話が出来て良かった」「とても楽しかった」という感想や、現役時代に先生をしていた方と「学校の話が出来たのも楽しかった」という感想を述べていました。

今後もこのような機会がありましたら、職場体験をして頂き、介護のことを知って頂く機会を増やしていきたいと思います。

ss
みらい
新聞

第 132 号

2024 年 8 月

発行責任者

新津 尚

在宅介護の不安 TOP5

在宅介護での不安は、誰にでもあります。介護者が特に大変だと感じる負担ランキング TOP5は、以下の物です。

第 1 位 認知症状への対応

認知症状への対応は、介護者にとって最も大きな負担となっています。

第 2 位 夜間の排泄介助

夜間の排泄介助は、介護者の睡眠を妨げる大きな要因となっています。

第 3 位～5 位 外出の付き添い・送迎、日中の排泄、入浴・洗身 外出の付き添いや送迎は、要介護者の社会参加や通院に不可欠ですが、介護者にとっては時間的・体力的な負担となります。入浴・洗身の介助は、要介護者の清潔保持に欠かせませんが、同時に転倒や溺水のリスクも高い作業です。

いずれも介護保険サービスを利用して、専門者に介助を任せる事も有効な方法です。

医療費控除対象の介護費用は？

実は、医療費控除の対象となる費用には、

医療機関での診療費や薬代だけでなく、介護

保険サービスの自己負担分も含まれます。介

護保険サービスの中でも、医療系のサービス

のうち一定の条件を満たすものが医療費控

除の対象となります。具体的には、

- ・ 訪問看護
- ・ 訪問リハビリテーション
- ・ 通所リハビリテーション